

## 平成28年6月 斐伊川水系水質情報

平成28年6月(宍道湖:3日・中海:6日採水)								単位:mg/l(Chl-a: μg/l)		
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	4.0	△	平年並み	3.6	△	平年並み	4.6	△	平年並み
全窒素	上層	0.33	○	良好	0.31	○	良好	0.34	○	良好
全リン	上層	0.041	△	平年並み	0.030	○	良好	0.049	△	平年並み
Chl-a	上層	8.1	○	やや低い	6.4	△	平年並み	19	△	平年並み
塩化物イオン	上層	2,730	△	平年並み	12,800	×	やや高い	14,200	☆	かなり高い
	下層	3,470	△	平年並み	16,500	△	平年並み	15,000	×	やや高い
溶存酸素	上層	9.3			8.7			8.7		
	下層	5.5			5.7			7.8		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.5	横ばい	3.2	横ばい	4.7	横ばい
全窒素	上層	0.29	横ばい	0.36	横ばい	0.68	下降
全リン	上層	0.035	横ばい	0.025	横ばい	0.077	やや下降

宍道湖の透明度は1.7mから1.5mにやや下降。中海の透明度は1.8mから2.9mへ上昇し、良好となっている。米子湾の透明度は1.9mから1.3mに下降。

### 【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

#### 1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍…… ★ <非常に高い>

平均値+標準偏差値の2倍…… ☆ <かなり高い>

平均値+標準偏差値 …… × <やや高い>

平均値-標準偏差値 …… △ <平年並み>

ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。

平均値-標準偏差値の2倍…… ○ <良好>

ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。

<やや低い>(塩化物イオン)

平均値-標準偏差値の3倍…… ◎ <かなり良好>

<かなり低い>(塩化物イオン)

#### 2. 水質変化について

前月値±標準偏差値の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ99.7%